桜が岡

瓊浦高等学校
学校通信
第　81　号

令和元年5月31日発行
電話　095-826-1261
FAX　095-820-5245

瓊浦の窓

「　令和時代への期待　」

理事長　　栗山　幸生

この５月１日、平成から令和に改元されましたが、お陰でこのゴールデンウィークは新聞・テレビ等が改元一色で、例年とは大きく違って大変賑やかな１０連休でした。この間の国民の反応は大部分が祝賀ムードであったようですが、新聞の投書欄には一部改元フィーバーに批判的な声も載せられていました。

我が国で初めて元号が用いられたのは西暦６４５年の「大化」で、「令和」は２３２番目の元号です。江戸時代までは朝廷が政治の大きな節目(天皇の即位や国家的な災厄) の時に元号を改めたので、天皇の在位期間と元号は直接結びついてはいません。

明治以降は、明治２２年(１８８９)大日本帝国憲法と同時に皇室典範(旧)が発布され、元号は「一世一元」(天皇一代の御代は一つの元号)と決められました。

今回の改元は皇位の生前譲位に伴うもので、政府は新天皇即位の一月前に新元号を「令和」とすることを国民に掲示しました。普段はあまり気にせずに使っている元号もいざ改元されてしまうとなると、多くの国民の脳裡に回顧と、新年号への期待が去来したと思います。私もその中の一人でしたから。

まず頭に浮かんだのは、平成の３０年間に大自然災害が頻発したことです。平成３年の雲仙・普賢岳噴火災害・平成７年の阪神・淡路大震災、新潟県中越沖地震、熊本地震、北海道胆振東部地震等が発生しましたが、最大の悪夢は平成２３年３月１１日の東日本大震災です。

死者・行方不明者が約２万人、東京電力福島原子力発電所の事故では放射能汚染の除去と原子炉の廃炉に気の遠くなるような経費と年数がかかるようです。日本列島に住んでいる限り、台風や地震・火山の爆発・大津波等の危険から逃れることはできません。専門家の間では、近い将来西日本の太平洋側に大地震･大津波の発生が危惧されています。科学技術の進歩によって、一日でも早く自然災害予知の端緒にたどりついてもらいたい。ただ当面、被害を最小限にとどめるためには個々の心がけと地域の連帯が不可欠です。蛇足ながら「向こう三軒両隣(近所はお互いに助け合う)」の美風が令和の時代に少しでも蘇(よみがえ)って欲しい。

今一つは、我が国は７０年余り平和な時代が続いています。歴史を振り返ると１９世紀末から１９４５年までの半世紀の間に４回の戦争に関わっています。特に太平洋戦争では近隣アジア諸国に多大な被害と屈辱を与え、我が国自身も原子爆弾の惨禍を浴びました。戦争の結末には勝者も敗者もありません。当事者に莫大な人的･物的な被害と混乱が残るだけですから。

大国のリーダーたちは口を揃えて平和を希求しているとコメントしますが、地球上のどこかでは殺戮や飢餓・伝染病等によって、毎年多くの弱者の命が失われつづけています。私たちは今回の改元で「令和」という言葉と出会いました。元号「令和」は「人々が美しく心を寄せ合うことが出来る」ことを意味します。国民挙(こ)ぞって過去の反省も含め、この言葉を大切にしたいものです。そして「令和」が世界の人たちにも分かってもらえる日の来ることを信じて期待します。

県高総体の展望

今年度の高総体には、男女合わせて２３競技種目計２７４名が出場する。

女子は昨年度よりも参加数を１６名も増やしており、団体競技で１０種目に出場する。特に期待されるのが昨年度第３位の卓球部と柔道部である。また５位の水泳部、ベスト８のハンドボール部、剣道部、バドミントン部も有望新人が多数入部しており、大躍進が期待される。また、長らく休部状態であったバレーボール女子が復活し、新監督の指導のもと上位入賞を虎視眈々とねらっている。個人競技では陸上、卓球、水泳、柔道、剣道、空手道、バドミントン競技等に出場する。

男子選手は、全ての出場競技において上位入賞が有力視されている。特に、バドミントン部は５年連続優勝が確実視されている。また、ハンドボール部は昨年の決勝戦敗退の雪辱に燃えている。さらに、２連覇を目指す卓球部と１４年ぶりに優勝した空手部、それに水泳部、ボクシングも期待できそうである。コンゴからの留学生のアーノルド君を擁するバスケットボール部も選抜大会の九州大会Ｂパートで優勝しており、２０年ぶりの優勝がしっかりと見えてきている。個人の部においてもバドミントン部は上位独占が見込まれ、陸上部は林田洋翔君が1500M、5000Mで大会２冠を目指す。

この他にも昨年度以上の活躍が見込まれるので、保護者の皆様のさらなる大声援をよろしくお願いしたい。

運動部以外の生徒達も応援部を中心に、暑い中練習に励んでいます!!

★後輩たちへメッセージ★

長崎大学経済学部１年　村川 航海

私は、瓊浦高校での３年間の経験を糧に成長することが出来ました。私は龍馬コースに所属して、文武両道を目標に頑張っている仲間と一緒に勉学や部活動に励みました。一年生の時には多くの検定を受けて将来への下地を作り、２年生の時には担任の先生との面談を通して今後の目標を明確にしました。そして、３年生の春休みに、イギリスに約３週間留学を行いました。そこで、私は自らの語彙力を自覚するとともに海外の方々の人間性や価値観の違いに触れ、今後に活かすことのできる柔軟な視野を身に付けることが出来ました。さらに、夏休みの中でシンガポールに留学する機会があり、イギリスとは違った生活環境や人間性に触れることができました。私は現地で生活する中で環境適応能力を養うことが出来たのではないかと思っています。そして、私はこれらの経験を生かして、長崎大学経済学部に合格しました。このことから、しっかりと１年生の時に将来を見据え、自分には何が必要で不必要なのかをしっかり選別を行い、それをもとに高校３年間で様々な経験をするべきだと思います。なぜなら、どんな経験でも荷物にはならず必ず糧になるからです。

私は今長崎大学経済学部に通っていますが、毎日が充実していると感じます。なぜなら、本当に自分のこれからのキャリアを自分がデザインしているからです。今までは先生方からのアドバイスが多かったですが、大学は先生ではなく教授です。生徒ではなく学生です。教わる側ではなく自らが学びたいことを研究する場所が大学であって、教授はそのサポートをしてくださるだけです。だからこそ、本当に誰の力も借りずに自分自身のことを考える必要性があります。つまり、自分の努力次第では将来がどれだけでも広がっていく可能性があるわけです。そう考えるだけで毎日が楽しく感じ、もっと努力してみようと向上心がわきます。東京大学の教授の講義で聞いた話ですが、大学とは無駄なことを学びに行く場所です。確かにその必要性に疑問を感じる部分もあります。しかし、その無駄なことの中から自分に必要な事柄を探し出そうと努力する過程がとても大事です。この無駄なことでこれからの将来の選択肢が確実に増えていくからです。だから、私はこれからの大学生活をもっと充実させていくために、将来を明確にしたあとに無駄なことをたくさん学んで取捨選択していき、なりたい自分を追い求めたいと思います。

高校生の皆さん、これからの高校生活を全力で楽しんでください。当たり前ですが高校生活も今しか味わうことができませんから。

《主な行事》6月

1日(土)　県高総体（～3日）
5日(水)　振替休日(高総体)
8日(土)　対外模試（3年）（～9日）
9日(日)　日商簿記検定
11日(火)　企業訪問報告会（3年）
マナーアップ週間（～15日）
12日(水)　歯科検診
三者面談（3年）（～14日）
13日(木)　第2回実力考査（3年）
14日(金)　機械製図検定(一次)
長崎新聞社主催文化講演会
15日(土)　GTEC
県高校生ものづくりコンテスト
16日(日)　全商珠算・電卓実務検定
18日(火)　進路ガイダンス（3年）
県内就職促進講演
18日(月)　創立記念集会
20日(木)　期末考査時間割発表
ＡＥＤ学習（1年）
21日(金)　計算技術検定(機械科)
23日(日)　全商簿記実務検定
24日(月)　創立記念集会
創立記念週間（～28日）
25日(火)　創立記念日
27日(木)　期末考査（～7月2日）
28日(金)　情報技術検定(機械科)
30日(日)　第1回実用英語技能検定
（二次）
全商ビジネス文書実務検定

サイバーセキュリティボランティア委嘱状交付式

令和元年５月２４日（金）長崎県警察本部にて、「サイバーセキュリティボランティア委嘱状交付式」が行われました。本事業は、サイバーセキュリティ専門科による講義を受けた高校生が、小・中学生に対して授業を行うもので、今年度は本校情報ビジネス科３年生徒１１名が参加します。また、私立高校では初めて本校がサイバーセキュリティボランティア推進校として委嘱を受けました。今後、専門科の指導を受け、随時ボランティアを実施していく予定です。

【部活動成績】

● 水泳部

2019年度第12回長崎県高等学校春季水泳競技大会

男子総合		第３位
50m自由形	田中　修人（情３Ａ）	第２位
	竹野　友貴（機１Ｃ）	第３位
100m自由形	田中　修人	第２位
50m平泳ぎ	上川内　陸（情３Ａ）	第３位
4×100mフリーリレー		第３位
	竹野　友貴・宮野　恵人（機２Ｂ）	
	川口　奏（情１Ｂ）・田中　修人	
400m自由形	原口　くる実（情３Ｂ）	第２位
800m自由形	原口　くる実	第１位
50m平泳ぎ	中村　絢香（情３Ａ）	第１位
100m平泳ぎ	大町　里菜（情１Ｂ）	第３位
200m平泳ぎ	大町　里菜	第２位
	小川　優美（普３Ｂ）	第３位
4×100mメドレーリレー		第３位
	小川　優美・大町　里菜	
	原口　くる実・釜田　莉鈴（普１Ｃ）	

● 卓球部

令和元年度長崎県高等学校春季卓球選手権大会
女子ダブルス
田中　彩香（普２Ｄ）・中村　羽衣（普３Ｂ）　**優　勝**

● 陸上競技部

第48回駒場リレーカーニバル

女子一般砲丸投げ	西村　真由子（龍普３Ａ）	第３位
	後藤　里沙（普３Ｂ）・小浦　萌（龍普３Ａ）	第３位
4×100mリレー		第３位
	西村　真由子・地本　優月（普３Ｂ）	
	新谷　実桜（普１Ｄ）・新谷　実柚（普１Ｄ）	
4×400mリレー		第３位
	西村　真由子・地本　優月	
	松本　実紗（普２Ｄ）・中尾　友香（情３Ｂ）	

● バドミントン部男子

第66回全九州総合バドミントン選手権大会　男子

男子ダブルス		
	杉本　一樹（普３Ｂ）・中島　巧（普３Ｂ）	第２位
男子シングルス	中島　巧	第３位

部活動の試合結果は、瓊浦高校ホームページ内・Classiで随時お知らせしております。特に高総体期間中は、情報が入り次第更新しますので、応援のご参考などにどうぞご覧下さい。